



2025 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ジンジブ

代 表 者 名 代表取締役社長 佐々木 満秀

(コード番号：142A 東証グロース市場)

問 合 せ 先 常 務 取 締 役 新 田 圭

(TEL 03-6821-7779)

コーポレートベンチャーキャピタル（CVC）を設立のお知らせ

当社は、2025 年 8 月 12 日開催の取締役会において、持続的な成長と事業競争力強化を目的に自社リソースを活用したコーポレートベンチャーキャピタル（以下CVCとする）の設立について決議を行いました。

なお、詳細は、下記のとおりとなります。

記

1. 概要

自社運営のCVC設立により、スタートアップへの戦略的投資を通じて既存事業とのシナジー創出や新規事業探索、先端技術・情報獲得を推進することにより、イノベーション文化を醸成し、迅速な意思決定と事業部門との密接連携を実現いたします。

2. 目的

（1）高卒採用支援サービスとの事業シナジーの創出

当社のコア事業である高卒採用支援サービスを核としながらも、企業の多様な HR 課題解決へと事業領域を拡大していくことを目指します。この目的のため、本CVCは、高卒採用支援サービスの競争力強化はもちろんのこと、企業のあらゆる HR 課題を解決する先進的な技術やソリューションを持つスタートアップ企業を投資対象とします。単なる資金提供に留まらず、当社の事業リソースと投資先の技術・ノウハウを組み合わせることで、新たなサービスを共創し、顧客企業へ提供する価値を最大化することを目指します。

（2）投資リターンの獲得

事業シナジーの創出を最優先としつつ、ベンチャー投資による財務的なリターンも追求します。当社は、投資先企業の事業成長を支援することが、結果として当社の事業価値を高め、ひいては投資リターンの獲得に繋がると考えます。事業シナジーと財務リターンのバランスを意識し、持続可能なCVC運営を目指すことで、株主価値の向上を実現します。

（3）将来のM&A候補の発掘・育成

将来的に当社の事業との統合が有効であると判断される有望なベンチャー企業を、投資という形で早期に発掘し、長期的な関係を築きます。投資期間を通じて、技術や組織文化の理解を深め、密な連携を図ることで、将来的な買収・統合をよりスムーズかつ効果的に行うための布石とします。これにより、事業

拡大の機会を着実に確保します。

(4) イノベーションの促進・新規事業創出

CVC活動を通じて、当社がまだ参入していないHR領域や、周辺領域における新しいビジネスモデルや技術トレンドなど、投資先との交流や協業から得られる知見を社内に還元することで、全社的なイノベーション文化の醸成を促し、新たな事業の「種」を発見・育成します。これにより、社会の変化に柔軟に対応し、未来の成長を牽引する新規事業の創出を目指します。

3. スケジュール

2025年9月以降 社内に投資委員会設立

※ なお、本件にて、開示すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

以 上